

2022年度日本学国際共同大学院プログラム授業科目一覧

科目群	授業科目名	R4担当予定教員 (代表者名)	開講部局	開講種別 (BC/MC/DC)	単 位 数	R4年度 学域等 種別	開講頻度 (毎年/隔年)	開講言語 (日・英等)	備考
基盤科目	日本学メソドロジー-基盤A	尾崎彰宏		MC	2	メソ基盤A	毎年	日	後期月曜日・1講時
	日本学メソドロジー-基盤B	佐藤弘夫		MC	2	メソ基盤B	毎年	日	前期月曜日・1講時
実践科目	日本学メソドロジー-実践	オムニバス(尾崎彰宏他)		DC	2	メソ実践	毎年	日	前期火曜日・1講時
学域科目	東洋近世史特論Ⅰ	大野晃嗣	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋近世史特論Ⅱ	大野晃嗣	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋史概論	大野晃嗣	文学	BC	2	表象	毎年	日	
	現代日本学学芸分析特論Ⅰ	高橋章則	文学	MC・DC	2	表象	毎年	日	
	現代日本学研究特論Ⅰ	高橋章則	文学	MC・DC	2	表象	毎年	日	
	東洋日本美術史特論Ⅰ	長岡龍作	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋日本美術史特論Ⅳ	長岡龍作	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	日本近世・近代史特論Ⅱ	安達宏昭	文学	MC・DC	2	表象	毎年	日	
	日本史演習	安達宏昭	文学	BC	2	表象	毎年	日	
	東洋古代中世史特論Ⅰ	川合安	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋古代中世史特論Ⅱ	川合安	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	美学・西洋美術史特論Ⅰ	足達薫	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋・日本美術史特論Ⅱ	杉本欣久	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	東洋・日本美術史特論Ⅴ	杉本欣久	文学	MC	2	表象	毎年	日	
	人間形成史特論Ⅰ	八鍬友広	教育	MC	2	表象	隔年	日	
	日本語・日本文化論特論Ⅰ	コビローアオリカ	文学	MC	2	表象	毎年	英・日	
	日本語・日本文化論特論Ⅱ	コビローアオリカ	文学	MC	2	表象	毎年	英・日	
	人間形成論研究演習Ⅱ	李仁子	教育	MC	2	表象	隔年	日	
	比較文化形成論Ⅱ	鈴木道男	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	多文化比較思想論Ⅱ	佐藤透	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	比較社会文化論Ⅱ	佐野正人	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	日本宗教史Ⅱ	クラウツリヤ	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	近代日本思想論Ⅱ	ゴダールクリントン	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	言語科学概論(日本語)	オムニバス(鄭他)	国際文化	MC	2	表象	毎年	日	
	東北アジア民族誌論	高倉浩樹	環境	MC	2	表象	隔年	日	
	東北アジア比較社会組織論	ボレー セバスチャン	環境	MC	2	表象	隔年	日・英	
	内陸アジア地域史論	岡洋樹	環境	MC	2	表象	毎年	日	
	Japanese Art History	芳賀満	高教機構	BC	2	表象	毎年	英	
	日本文化基層論Ⅱ	非常勤講師(馬然)	国際文化	MC	2	表象	隔年	日	
	宗教学概論	木村敏明	文学	BC	2	共感	毎年	日	
	宗教学特論Ⅰ	木村敏明	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	理論言語学特論Ⅰ	小泉政利	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	学習・言語心理学特論	木山幸子	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	日本語変異論研究演習Ⅰ	大木一夫	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	日本語変異論研究演習Ⅱ	大木一夫	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	日本語変異論特論Ⅰ	大木一夫	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	日本語学概論	大木一夫	文学	BC	2	共感	毎年	日	
	現代日本学歴史分析研究演習Ⅰ	クレイグ クリストファー	文学	MC	2	共感	毎年	日・英	
	日本比較思想史特論Ⅰ	片岡龍	文学	MC・DC	2	共感	毎年	日	
	日本文化思想史特論Ⅰ	片岡龍	文学	MC・DC	2	共感	毎年	日	
	日本思想史概論	片岡龍	文学	BC	2	共感	毎年	日	
	日本思想史基礎講読	片岡龍	文学	BC	2	共感	毎年	日	
	日本文芸形成論特論Ⅰ	横溝博	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	研究倫理特論	原望	文学	MC	2	共感	毎年	日	オムニバス形式
	倫理学特論Ⅰ	村山達也	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	フランス文学研究演習Ⅲ	黒岩卓	文学	MC	2	共感	毎年	日	
	フランス文学研究演習Ⅳ	黒岩卓	文学	MC	2	共感	毎年	日	
比較教育学特論Ⅱ	井本佳宏	教育	MC	2	共感	隔年	日	前期課程向けの科目ですが、後期課程の学生も受講できます。	
教育行政学特論Ⅱ	後藤武俊	教育	MC	2	共感	毎年	日		
学校教育論特論	劉靖	教育	MC	2	共感	毎年	日・英		
法理学演習Ⅰ	榊島博志	法学	MC	2	共感	毎年	日		
法理学演習Ⅱ	榊島博志	法学	MC	2	共感	毎年	日		
日本法制史演習Ⅰ	坂本忠久	法学	MC	2	共感	毎年	日		
日本法制史演習Ⅱ	坂本忠久	法学	MC	2	共感	毎年	日		
中国政治演習Ⅰ	阿南友亮	法学	MC	2	共感	毎年	日		
中国政治演習Ⅱ	阿南友亮	法学	MC	2	共感	毎年	英		
アジア政治経済論演習Ⅰ	岡部恭宜	法学	MC	2	共感	毎年	日		
アジア政治経済論演習Ⅱ	岡部恭宜	法学	MC	2	共感	毎年	日		
国際政治経済論演習Ⅰ	岡部恭宜	法学	MC	2	共感	毎年	英		
日本政治外交史演習Ⅰ	伏見岳人	法学	MC	2	共感	毎年	日・英		
日本政治外交史演習Ⅱ	伏見岳人	法学	MC	2	共感	毎年	日・英		
中近世日本思想論Ⅱ	非常勤講師(君島彩子)	国際文化	MC	2	表象	隔年	日		

科目群	授業科目名	R4担当予定教員 (代表者名)	開講部局	開講種別 (BC/MC/DC)	単 位 数	R4年度 学域等 種別	開講頻度 (毎年/隔年)	開講言語 (日・英等)	備考
	日本研究基礎論Ⅱ	非常勤講師 (カウディ スミス)	国際文化	MC	2	共感	隔年	日	
	語彙論Ⅱ	非常勤講師 (小野尚之)	国際文化	MC	2	共感	隔年	英	
	認知言語学Ⅱ	上原聡	国際文化	MC	2	共感	隔年	日	
	語用論Ⅱ	中本武志	国際文化	MC	2	共感	隔年	日	
	日本語解析論Ⅱ	非常勤講師 (アーウィン マーク)	国際文化	MC	2	共感	隔年	英	
	数理行動科学研究演習Ⅲ	浜田宏	文学	MC	2	資本	毎年	日	
	数理行動科学研究演習Ⅳ	浜田宏	文学	MC	2	資本	毎年	日	
	行動科学各論	佐藤嘉倫	文学	BC	2	資本	毎年	日	2023年度以降の開講は未定
	社会行動科学特論Ⅰ	佐藤嘉倫	文学	MC	2	資本	毎年	日	2023年度以降の開講は未定
	実験心理学特論	阿部恒之	文学	MC	2	資本	毎年	日	
	現代日本学歴史分析特論Ⅰ	クレイグ クリストファー	文学	MC	2	資本	毎年	日・英	
	成人教育概論	松本大	教育	MC	2	共感	毎年	日	
	成人教育特論	松本大	教育	MC	2	共感	毎年	日	
	学校教育論研究演習Ⅰ	劉靖	教育	MC	2	共感	隔年	英・日	
	多文化教育論概論	末松和子・渡部由紀	教育	MC	2	共感	毎年	日	
	多文化教育論特論	末松和子・高橋美能	教育	MC	2	共感	毎年	日	
	教育アセスメント特論Ⅰ	有本昌弘	教育	MC	2	資本	毎年	日・英	
	人間形成論特論Ⅱ	李仁子	教育	MC	2	資本	毎年	日	
	行政学演習Ⅰ	西岡晋	法学	MC	2	資本	毎年	日	
	行政学演習Ⅱ	西岡晋	法学	MC	2	資本	毎年	日	
	西洋経済史特論	川名洋	経済	MC	2	資本	隔年	英	隔年で英語で開講
	地域企業論特論	福嶋路	経済	MC	2	資本	隔年	英	隔年で英語で開講
	アジア経済論特論	日置史郎	経済	MC	2	資本	隔年	日	
	地域計画特論	増田聡	経済	MC	2	資本	隔年	日	
	非営利組織論特論	西出優子	経済	MC	2	資本	隔年	英	隔年で英語で開講
	経営史特論	結城武延	経済	MC	2	資本	毎年	日	隔年で英語で開講
	経済史特論	菅原歩	経済	MC	2	資本	毎年	日	
	戦略と組織特論	藤本雅彦	経済	MC	2	資本	毎年	日	
	日本経済特論	川端望	経済	MC	2	資本	隔年	日	
	経営学原理特論	高浦康有	経済	MC	2	資本	隔年	日	
	言語文化論Ⅱ	江藤裕之	国際文化	MC	2	資本	隔年	日	
	日本語史Ⅱ	ジスク マシュー	国際文化	MC	2	表象	隔年	英	
	現代日本社会論Ⅱ	妙木忍	国際文化	MC	2	資本	隔年	日	
	環境科学政策論	石井敦	環境	MC	2	資本	毎年	日・英	
コミュニケーション科目	日本学研究のための英語演習	クレイグ クリストファー	文学	MC・DC	2		毎年	英	後期火曜日・4講時(文学研究科授業科目名：英語発表技能演習)
海外連携教育科目	日本学特別講義Ⅰ・Ⅱ			MC・DC	2※			英	詳細は決まり次第通知
	日本学特別講義Ⅰ・Ⅱ			MC・DC				英	詳細は決まり次第通知
	日本学特別講義Ⅰ・Ⅱ			MC・DC				英	詳細は決まり次第通知

※海外連携教育科目については、提供する複数科目のうち2科目を履修すること。

博士後期課程への進級要件

- ① 日本学メソドロジー基盤A、日本学メソドロジー基盤Bをそれぞれ2単位修得すること。
- ② 日本学学域基盤科目のうち、自分の学域以外から4単位以上を修得すること。
- ③ コミュニケーション科目のうち指定された授業科目を2単位修得すること。
- ④ 日本学特別講義Ⅰを2単位修得すること。
- ⑤ 本プログラムが実施する博士資格第一次審査 (Qualifying Examination 1 : QE1) に合格すること。

プログラム修了要件

- ① 日本学メソドロジー実践を2単位修得すること。
- ② 日本学学域実践科目のうち、自分の学域以外から4単位以上を修得すること。
- ③ コミュニケーション科目のうち指定された授業科目を2単位修得すること。
- ④ 日本学国際研修を4単位修得すること。
- ⑤ 日本学特別講義Ⅱを2単位修得すること。
- ⑥ 本プログラムが実施する博士資格第二次審査 (Qualifying Examination 2 : QE2) に合格すること。
- ⑦ 必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出し学位プログラム推進機構国際共同大学院プログラムが実施する国際共同大学院プログラム学位審査および最終試験に合格すること。